

平成30年1月30日（火）

津島市健康福祉部高齢介護課（足立、岡本）

電話番号0567-24-1118

認知症でも安心して暮らしたい！ ～津島市徘徊者搜索模擬訓練～

認知症の方を地域で見守り支える活動の一環として、また、認知症の方への気づきと理解促進を図るため、市民や介護関係者等を対象に、認知症による徘徊行動を想定した徘徊者搜索模擬訓練を実施します。

なお、本訓練は海部地域で初めての開催となります。

1 実施時期

平成30年2月24日（土）午後1時～4時

2 実施場所（徘徊ルートについては別紙のとおり）

津島市文化会館（津島市藤浪町3丁目89-10）→ 昭和町3・4 → 兼平町2
→ 藤浪町4・5 → 津島市文化会館

3 内容

時間	実施内容
午後1時	・高齢介護課長挨拶及び担当者から訓練概要説明
午後1時10分	・「認知症サポーター養成講座」実施
午後1時55分	・訓練開始 徘徊者役と追尾係スタート 家族役から警察役へ電話届出
午後2時	・警察役から高齢介護課へ行方不明受付の連絡
午後2時5分	・高齢介護課、 <u>見守りネットワークシステム</u> ※へ「行方不明発生・訓練開始」の情報配信
午後2時50分	・徘徊者役、到着地点へ到着 ・警察役へ発見・保護の連絡
午後3時	・見守りネットワークシステムへ行方不明者発見、訓練終了の情報配信
午後3時5分から4時まで	・反省会（訓練参加者による意見交換等）

※「見守りネットワークシステム」とは、警察と行政が連携し、行方不明者の搜索のための情報提供を行うための仕組みのこと。海部地域では、津島警察署と7市町村、認知症疾患医療センターを中心に、徘徊搜索のための情報提供の仕組みを構築しています。

4 参加者

北校区地域住民、民生児童委員、老人クラブ会員、介護保険事業所等

5 協力団体

北校区コミュニティ、津島市医師会、民生児童委員、地区老人クラブ、地域包括支援センター、介護保険事業所、津島市社会福祉協議会

6 主催
津島市

7 今後の展開について

徘徊搜索に市民の協力が得られるよう、防災ほっとメールを活用し、認知症徘徊者メール配信システムを構築する予定です。また、次年度以降は他校区でも同様の訓練を実施し、認知症の方を地域で見守り支える活動の一層の充実を図ります。